

令和7(2025)年度

山梨県高等学校新人卓球大会

個人の部(シングルス・ダブルス)

*期日／ 令和 7 年 9 月 20 日(土) 男女シングルス予選リーグ
男女ダブルス
9 月 21 日 (日) 男女シングルス

*会場／ 20 日 (土) 緑が丘スポーツ公園体育館 メインアリーナ
21 日 (日) 大月市民総合体育館 メインアリーナ

- 主催／山梨県教育委員会・山梨県高等学校体育連盟
- 後援／(公財)山梨県スポーツ協会・(一社)山梨県卓球協会
- 主管／山梨県高等学校体育連盟卓球専門部

所属	氏名
----	----

◎大会日程

9月20日(土) 男女シングルス予選リーグ・男女ダブルス 緑が丘スポーツ公園体育館									
8:30 体育館入場	メインアリーナ30台 *コート割に注意!								
9:20 開会式	*練習開始時間は放送で指示する								
1 優勝杯返還	10 農林	20 富士河口湖	30 フリー						
2 専門部長あいさつ	9 甲府昭和	19 富士北稜	29 フリー						
3 競技上の注意 (プログラム持参)	8 甲府工業	18 吉田	28 フリー						
4 選手宣誓 (甲斐清和)	7 甲府東	17 都留興譲館	27 日大明誠						
9:50 競技開始	6 甲府南	16 都留	26 日本航空						
男女シングルス予選リーグ	5 甲府西	15 塩山	25 山梨学院						
男女ダブルス1回戦～決勝	4 甲府第一	14 山梨	24 駿台甲府						
17:00 競技終了予定	3 萩崎工業	13 日川	23 甲斐清和						
清掃・片付け・(諸連絡)	2 萩崎	12 笛吹	22 甲陵						
	1 北杜	11 巨摩	21 甲府商業						
	男子進行席		女子進行席						
	ステージ								
9月21日(日) 男女シングルス 大月市民総合体育館									
8:30 選手集合	*練習開始時間は放送で								
9:20 諸連絡	指示する								
1 競技上の注意	(プログラムを持参すること)								
2 諸連絡									
9:40 競技開始	男女シングルス1回戦～決勝								
16:00 閉会式									
1 成績発表									
2 表彰									
3 専門部長あいさつ									
4 諸連絡									
清掃・片付け									
	17	18	19	20	21	22	23	24	
	各校で譲り合って使用すること								
	9	10	11	12	13	14	15	16	
	各校で譲り合って使用すること								
	1	2	3	4	5	6	7	8	
	各校で譲り合って使用すること								
	男子進行席		女子進行席		ステージ				

大月市民総合体育館送迎・駐車時の注意ならびにゴミの持ち帰りについて

- ①早く体育館に到着しても勝手に中へ入らず、外で待機する。指示が出てから体育館内へ入場する（顧問・外部指導者・選手など全員共通）。
- ②体育館横の駐車スペースに駐車できるのは専門部役員と運営校の顧問の先生のみ（運営校以外の顧問の先生は体育館下の駐車場へ駐車してください）。
- ③送迎者（保護者・顧問・マイクロバスなど）は体育館前で駐車しない（生徒の乗り降りをしない）。体育館下の駐車場へ行き、指定された場所へ駐車する。
- *別に送付されます「駐車場についての案内」を確認して係員の指示に従って送迎・駐車してください。以前の大会で、路上や私有地への違法駐車が行われ、試合を中断して対応しなければならない状況となっていました。今大会ではそのようなことにならないようご協力をお願いします。
- ④ゴミの持ち帰りをお願いしていますが、多くのゴミが捨てられていく現状があります。大会終了後、それらのゴミはいくつかの学校が持ち帰って捨てています。なかにはペットボトルの中に食べたものの包装紙が入っていたり、吸い殻が入っていたりするものもあり、それらを高校生が処理するという大変残念なこともありました。今後、どの大会でもそのようなことがないようにご協力をお願いします。

◎山梨県新人大会 個人の部 栄光の足跡

年度	シングルス		ダブルス	
H28	高凌云 (航空)	趙虹雯 (航空)	菊地・高 (航空)	長瀬・水谷 (航空)
H29	高凌云 (航空)	北川加純 (航空)	菊地・高 (航空)	北川・水谷 (航空)
H30	内藤大暉 (航空)	平野世和 (西)	実施せず	実施せず
R1	板山裕昌 (航空)	沼野有希 (航空)	後藤・志村 (甲工)	沼野・崔 (航空)
R2	志村倫也 (甲工)	平野亜子 (西)	実施せず	実施せず
R3	時田 壮 (甲工)	平野亜子 (西)	水口・時田 (甲工)	田村・川合 (航空)
R4	伊賀 大和 (航空)	野々口 彩乃 (航空)	実施せず	実施せず
R5	渡部 舜 (航空)	横瀬 瞳 (航空)	渡部・伊賀 (航空)	輿石・横瀬 (航空)
R6	甘利 直悠 (甲工)	鈴木 華実 (航空)	市来・甘利 (甲工)	青山・新田 (航空)
R7				

<競技上の注意>

顧問の先生は、選手に周知させてください

新人大会(個人)(R7/9/20,21)

1 適用ルール

- 現行の日本卓球ルール
- 11本5ゲーム

2 服装

- ユニフォームはJTTA公認赤ワッペンがついているものとする。
ただし、広告付きユニフォームは使用できない。
黒または白ワッペンのユニフォームも使用できるが、胸元に白色が集中しているものは使用できない。
- 今年度の日本卓球協会のゼッケンを着用する。(ゼッケンを忘れずに持参すること)

3 サービス (正しいサービスをだすこと)

- フリーハンドの手のひらを開き、その上につかむことなく自由に転がる状態でボールをのせ、静止させる。この状態からサービスは開始される。
- ボールに回転を与えることなく、手のひらを離れてから16cm以上ほぼ垂直に投げ上げ、ボールが落下する途中を打球する。
- サービスを開始してから、ボールが打たれるまでの間、ボールは常にプレーイングサーフェスよりも高い位置で、かつ、サーバー側のエンドラインよりの後方になければならない。
- またその間、サーバーまたはダブルスのパートナーの体の一部または着用している物でボールをレシーバーから隠してはならない。
- ボールが手のひらから離れたたらすぐにフリーハンドと腕をサーバーの体とネットの間の空間の外に出さなければならない。

4 進行

- 1日目(9/20(土))は、男女シングルス予選リーグ及び男女ダブルス1回戦から決勝まで(3位決定なし)
- 2日目(9/21(日))は、男女シングルス決勝トーナメント1回戦から決勝まで(3位決定なし)
- 放送に十分注意し、試合開始に遅れないようにする。
- ゲーム開始前の正規の練習は1分間^{※1}、ゲーム間の休憩は1分間(試合を滞らせない)

5 使用コート (予選リーグ) ※各ブロックの進行状況をよく確認しておくこと

- シングルス 予選リーグは、別紙タイムテーブルを確認(あくまでも大まかな目安のため時間や使用コートが変更になることがある。トーナメントは放送により指示する)
※放送で選手名のコールはしません。(例:○リーグの試合を○コートで行います。)
※リーグ戦対戦用紙はリーグの先頭の者が進行席に取りに来ること。
- ダブルス 基本的に試合番号順に行う。シングルス予選リーグが終わった選手及びダブルスのみの選手は、ダブルス進行席にダブルスの選手番号を伝えること。伝えないとダブルスの試合が遅れてしまう(ペアの片方ずつでよいので必ず報告する)

6 審判

- 予選リーグは、リーグ内で試合のないものがあたる(2人または2組の場合は相互審判)。
決勝トーナメント1回戦・決勝は相互審判または敗者審判、それ以外は敗者審判
- 審判員は得点の記入を正確に行う。試合終了後は敗者に対戦記録用紙を渡す。
- 試合終了後、敗者は、対戦記録用紙を進行係へすみやかに提出する。
(リーグ戦では全員で進行席に来る)
敗者審判になる場合は、進行係から次の対戦記録用紙をもらう。
- 試合が終わったら、審判員は、筆記具、ボールはコートに置いてある審判用かごへ戻す。
- 審判員は、しっかりボールを見て、正しい判定・コールを行うこと。
ネット、エッジ等見落とさないように注意する。
- 審判員は、ストップウォッチで時間計測し、試合の管理をする。
(計測時間: 練習時間1分^{※1}、ゲーム間の休憩1分、タイムアウト1分、促進ルール適用10分)
また、試合の流れを滞らせないように、スロープレーへきちんと対応する。
- カウント器は胸の高さに持ち上げる。(周囲に得点が見えるようにする)

7 アドバイザー・ベンチ

- ベンチには、アドバイザーとして1名のみしか入れない。
応援等は観客席で行うこと。若番選手がステージ向かって右側
- アドバイザーは、顧問、各校の卓球部員、登録されている外部コーチに限る。
- 該当の試合に関係ない者は競技領域(フェンス内)に立ち入らない。
(試合が終わったら速やかに競技領域から出る)
- アドバイスは、ゲームとゲームの間の休憩時間、認められた競技の中止時間のみにアドバイスを受けることができるが、練習終了時とマッチの開始時はアドバイスを受けることはできない。
(※高校生以下の大会では、「ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる」は適用されない。 H29/1/1 改定ルール)
→選手およびアドバイザーが、競技領域(含ベンチ)において、携帯電話、タブレット等で通信する行為を厳禁する。これらの機器で動画を撮影することは可能であるが、その場合も三脚に固定してあるものを1台のみとする。アドバイザーが手持ちで動画撮影をしていた場合は本部からの指導対象となりえる。
- アドバイザーは白色の服装を避けること。

8 バッドマナー

- 競技者またはアドバイザーは相手競技者に対して不当な影響を与えたる、観客に不快感を与えるような態度を慎まなければならない。そのような違反行為を行った場合相手競技者にポイントが与えられたり、競技領域から遠ざけられる等のペナルティーがかせられる。
- ポイントが決定した後は、速やかに次のサービス、あるいはレシーブの体勢をとり、みだりに時間をとるようなことなく、競技のスピードアップをはかること。

9 ラバーの貼り替え

- ラバーの貼り替えは指定された場所(ステージ側・西(ステージに向かって左側)階段下)で行うこと
(観客席、競技領域等では決して行わないこと)

10 選手変更

- 原則として行わない。(選手の試合に対する自覚不足が原因のための変更は認めない)

11 その他

- 自分の選手番号・試合番号を把握しておくこと。
- 使用コートは1日目(9/20(土))は30台、2日目(9/21(日))は24台で行う。
- 開会式前の練習は、練習計画にもとづき指定コートで行う。2日目は譲り合って使用すること
- 空いている台で練習はしてはならない。(競技に関係ない者は競技エリアに立ち入ってはならない)
- 開会式終了後棄権選手を連絡するので、開会式にはプログラム、筆記用具を持参すること。
- 放送があつたら直ちにコートに入る。
- 準備体操をしっかりとし、けがの無いようにする。
- 昼食は各自持参して進行状況を見ながらとる(昼食のための時間はとらない)。
競技に遅れないようにチーム内で連携を取り合う。
- 貵重品の管理(盗難注意)
- 上下履きの区別　※玄関にある下駄箱は使用しないこと。(各自で下足を管理すること)
- ゴミは各自が用意したゴミ袋に入れ必ず持ち帰ること。
- ゲーム中の水分補給は、ペットボトルやスクイーズボトルなどふたの閉まる容器を使用すること。

12 大会運営校

- 9/20 Aブロック(北杜、韮崎、韮崎工業、甲陵、日本航空)
- 9/21 EFブロック(都留、都留興譲館、富士北稜、富士河口湖、日大明誠、甲府工業、甲府商業)

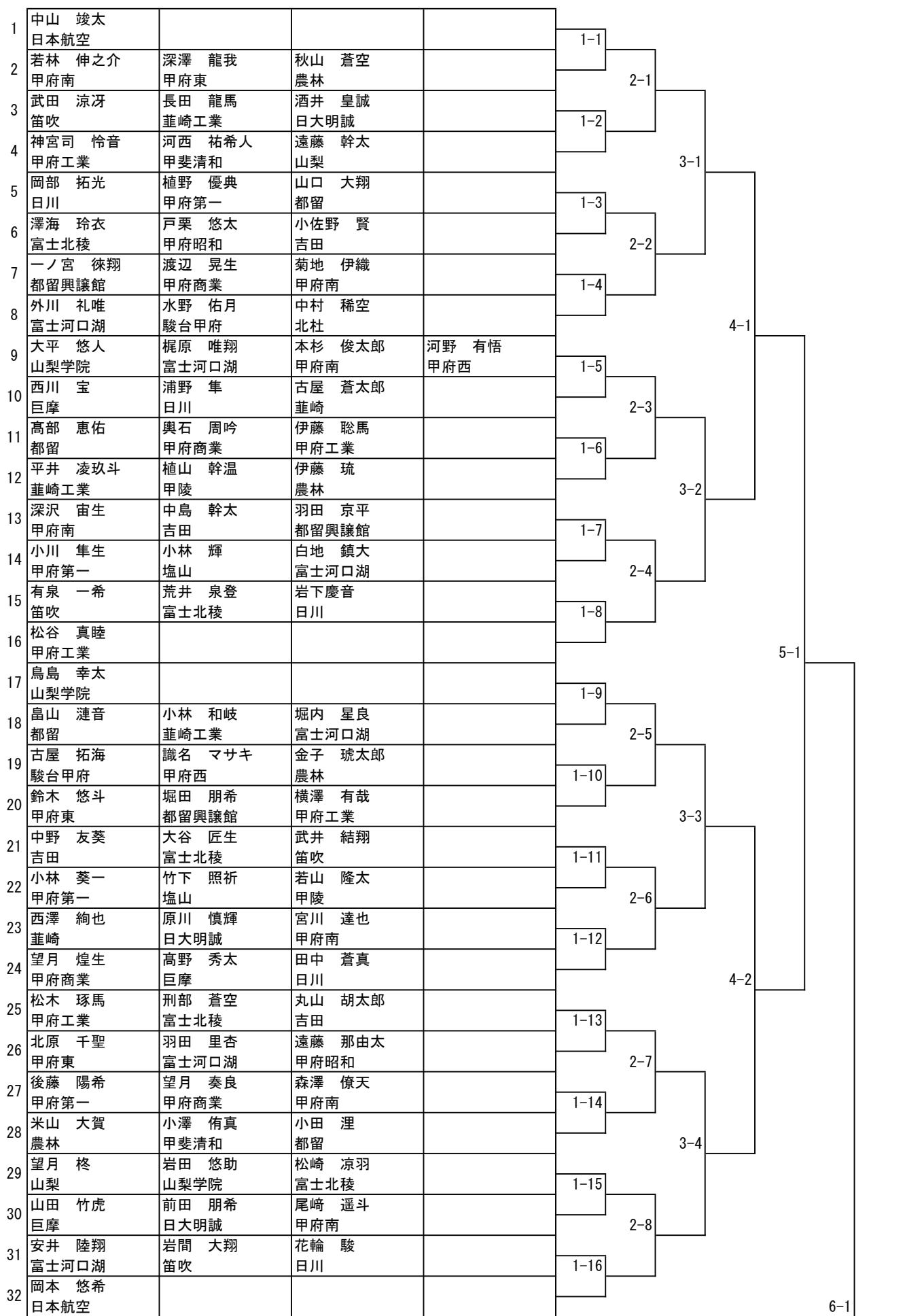
13 選手宣誓校

甲斐清和高校

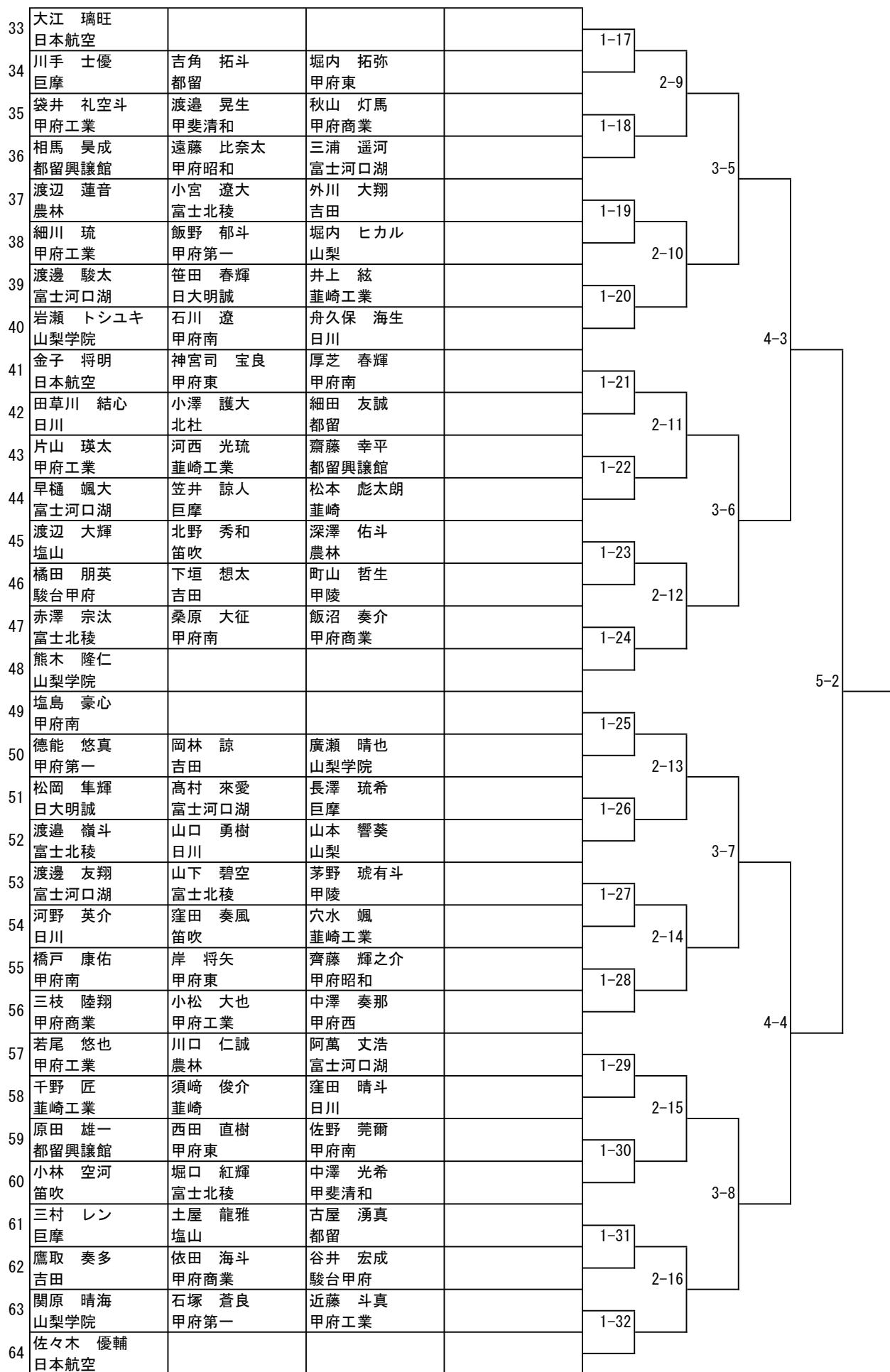
※1について

日本卓球ルールでは、規定の練習時間は2分と定められているが、山梨県高体連の大会においては進行上の都合により、練習時間を1分とする特別ルールを採用している。

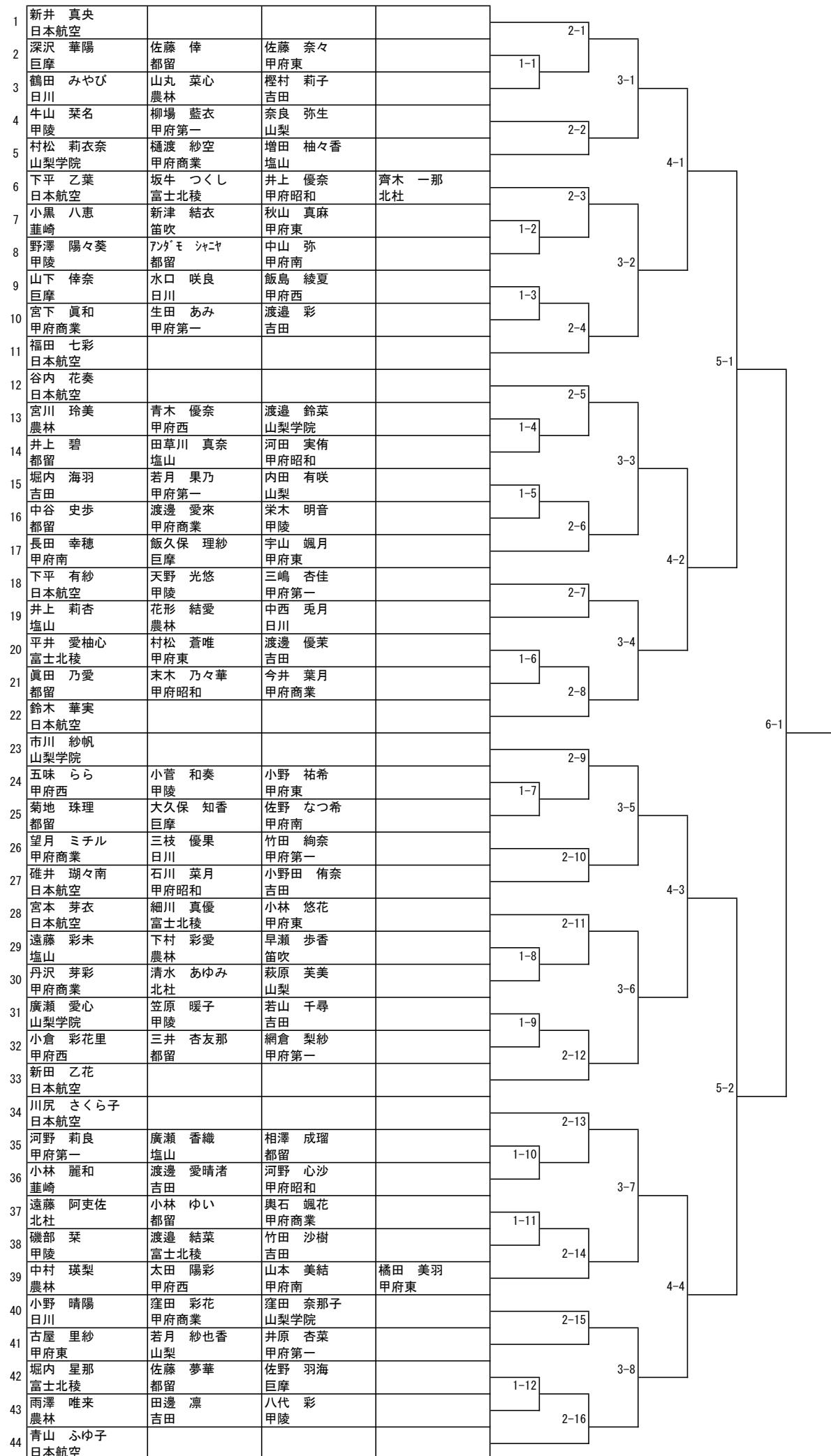
男子シングルス



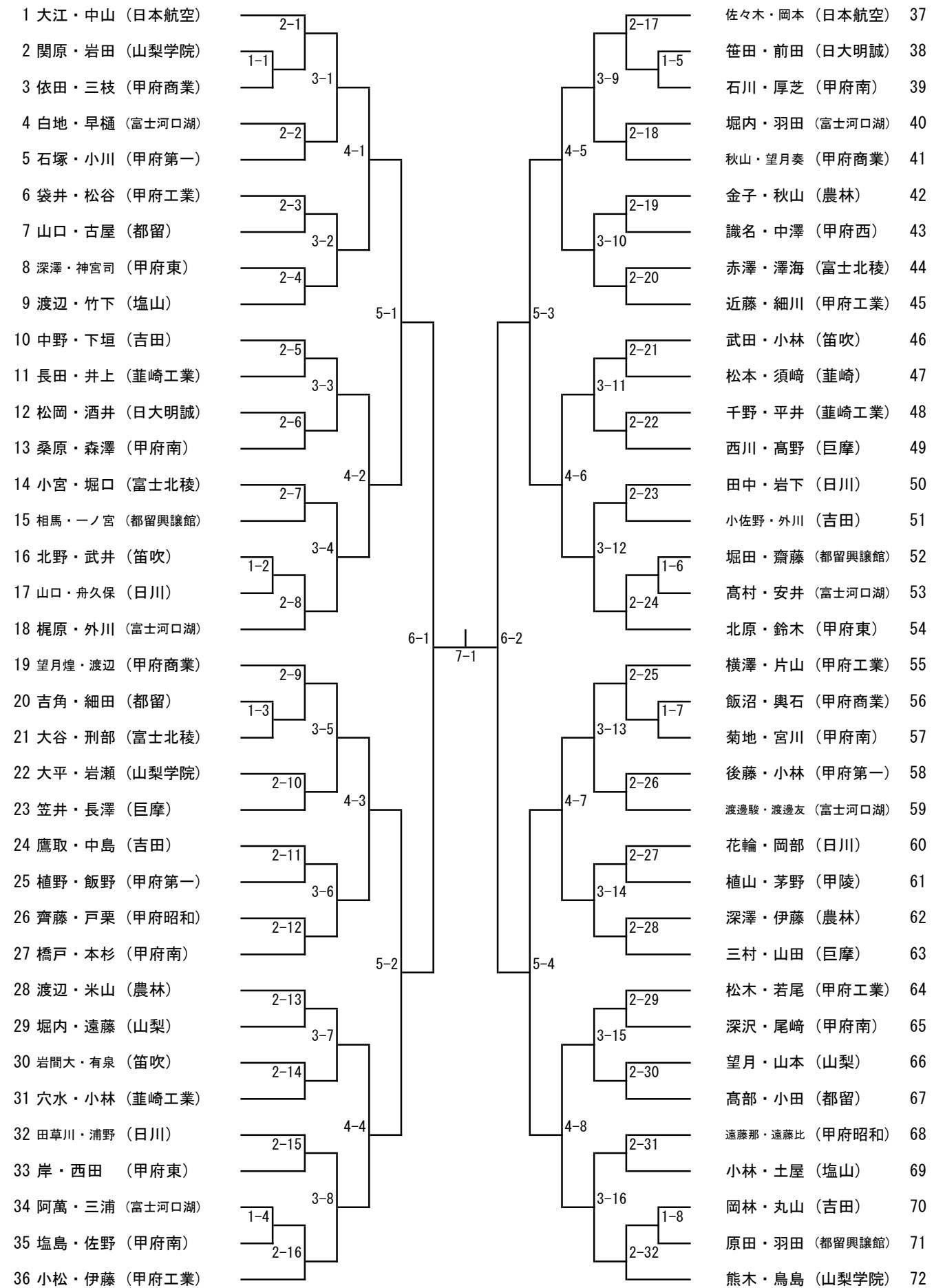
男子シングルス



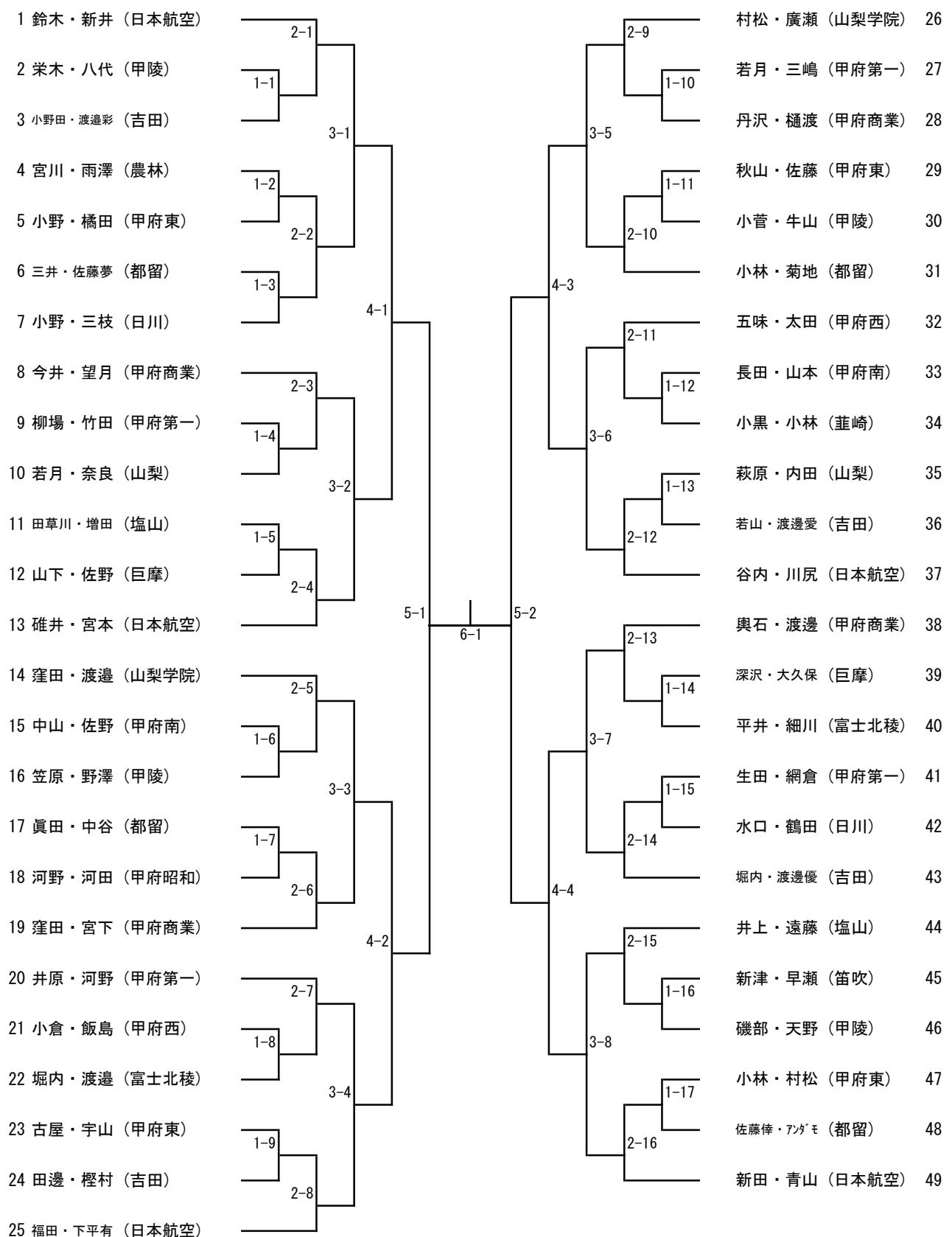
女子シングルス



男子ダブルス



女子ダブルス



1 審判員の任務（敗者審判で1人で審判を行う場合）

一般的な流れをまとめました。

①試合終了後、審判員から対戦記録用紙（バインダー）をもらい、進行席へすみやかに提出する。

→・すみやかに進行席に持ってくることがポイント！

・試合終了後、顧問の先生の所へ報告に行くよりも前に進行席に提出すること。

すみやかに提出しないと試合の進行が遅れていきます。

②進行席で担当する対戦記録用紙をもらい、審判をするコートへ入る。

→・顧問の先生の所へ報告に行く場合は、対戦記録用紙をもらってから行くこと。

ただし、選手を待たさないようにコートへ入ること。

③選手が来る前にコート整備やボール、審判グッズ（ストップウォッチ、ネットハイ、筆記用具）の確認をする。

→・ネットハイを使って、ネットの張りや高さを毎試合ごとに確認する。

④選手が来たら、ゼッケンで名前を確認

→・選手がなかなか集まらない（進行で最初の呼び出しをしてから3分経っても集まらない）場合は、進行席に行き呼び出しをしてもらいましょう。

・ユニフォームの色で選手を覚えておこう。

⑤両選手が集まったら、選手を中央に呼び寄せ、まずじゃんけんをして、サーブ、レシーブ、エンドの選択をする。

→・普段皆さんは、練習をしてからじゃんけんをしていると思いますが、正式な試合では先にじゃんけんをしてサーブ、レシーブを決めるのが一般的な流れです。

・サーブ、レシーブが決まったら、対戦記録用紙の「S・R」に○をつけましょう。

途中でサーブレシーブの順序がわからなくなったりときに解決するのに必要です。

⑥練習1分をストップウォッチで計測する。

→・ストップウォッチで時間を計測すること。ダラダラ練習を行っていると試合の進行がどんどん遅れていきます。

・日本卓球ルールでは練習2分となっていますが、山梨県高体連主催大会では練習は1分と決まっています。

・練習後にアドバイスを受けることはできません。練習後はすみやかに試合開始してください。

⑦練習が終わったら、すぐに第1ゲーム開始。

→・ラブオールでストップウォッチで時間の計測を開始してください。

10分間経過したときに、得点の和が18点未満の場合は促進ルールを適用します。

長い試合だなあ…と感じたらストップウォッチを確認しましょう。

⑧第1ゲーム終了から第2ゲーム開始まで（ゲーム間の休憩すべきこと）

→・ゲーム間は1分間です。1分を計測してください。

・スコアの記録を対戦記録用紙にしてください。書き間違えに注意してください。

・ボールを転がっていかないように確保しましょう。

・1分間が経過したら「時間です 戻ってください」と言って両選手を呼び戻しましょう。

⑨試合終了後にすべきこと

→・記録用紙へゲームポイント、マッチポイントを記入し、敗者に対戦記録用紙を渡す。

・ストップウォッチやボール、筆記用具をかごに戻す。

2 カウント器の表示 (カウント器の表示の仕方はルールブックで次のように決められています。)

①【競技者到着前】

カウンターを、ゲームスコアも得点も何も示さない状態にする。(図1)

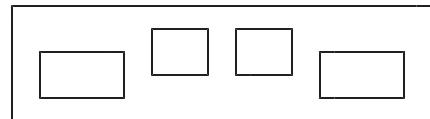


図1 競技者到着前

②【競技者到着】

競技者が到着したらゲームスコアの表示を0-0にする。
主審のラブオールのコールまでこのままの状態にする。(図2)

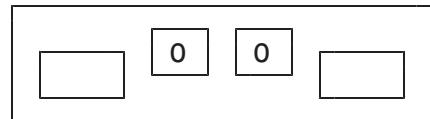


図2 競技者到着

③【第1ゲーム開始】

主審のラブオールのコールでポイントを0-0にする。(図3)

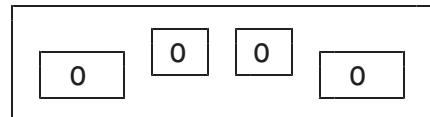
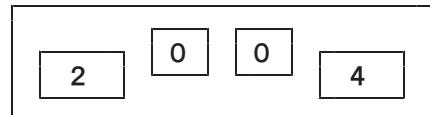


図3 第1ゲーム開始

④【6本ごと】

6ポイントごと および ゲーム終了後にカウント器を高く上げ
45度回転させ観客等に見せる。



⑤【第1ゲーム終了時】

ゲーム終了時、結果をスコアカードに記入する。
カウンターはしばらく最後のポイントを示したままにする。(図4)

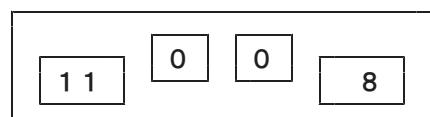


図4 第1ゲーム終了時

⑥【第2ゲーム直前】

競技者が戻る直前にポイントスコアを何もない状態に戻し、
ゲームスコアにゲームカウントを示す。(図5)

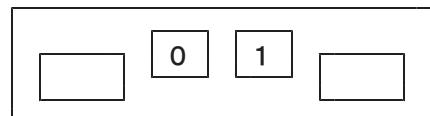


図5 第2ゲーム直前

⑦【第2ゲーム開始】

主審のラブオールのコールでポイントを0-0にする。(図6)

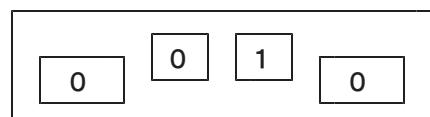


図6 第2ゲーム開始

⑧【試合終了時】

試合終了時、カウンターは最後のポイントと前のゲームカウントを表示しておく。(図7)

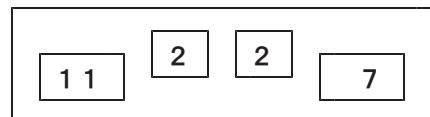


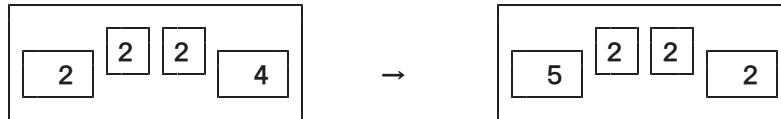
図7 試合終了時

⑨その他

(1) 手前からめくる

(2) ファイナル・ゲームでどちらかが5に達したときのカウント器の操作

→ポイントスコアが5に達した方のポイントスコアカードを、5に達していないポイントスコアにし、次にポイントスコアが5に達していない方のポイントスコアを5にする。



(カウント器を180度回転することはしない)

(3) ポイントスコアカードに次に表示するカードがない場合は両方ポイントスコアから10を引いたポイントスコアを「1□-1△」として表示する

新入大会SD コート割り・タイムテーブル
2025/9/20(土) 緑が丘スポーツ公園体育館メインアリーナ(30台)

シングルス・予選リーグ → ダブルス1回戦～決勝まで

種目	コート	試合順	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	ダブルス 13:00～
		9:50～	10:40～	11:30～	12:20～		
男	1	第 2 リーグ	第 22 リーグ	第 41 リーグ	第 61 リーグ		
	2	第 3 リーグ	第 23 リーグ	第 42 リーグ	第 62 リーグ		
	3	第 4 リーグ	第 24 リーグ	第 43 リーグ	第 63 リーグ		
	4	第 5 リーグ	第 25 リーグ	第 44 リーグ			
	5	第 6 リーグ	第 26 リーグ	第 45 リーグ			
	6	第 7 リーグ	第 27 リーグ	第 46 リーグ			
	7	第 8 リーグ	第 28 リーグ	第 47 リーグ			
	8	第 9 リーグ	第 9 リーグ	第 50 リーグ			
	9	第 10 リーグ	第 29 リーグ	第 51 リーグ			
	10	第 11 リーグ	第 30 リーグ	第 52 リーグ			
女	11	第 12 リーグ	第 31 リーグ	第 53 リーグ			
	12	第 13 リーグ	第 34 リーグ	第 54 リーグ			
	13	第 14 リーグ	第 35 リーグ	第 55 リーグ			
	14	第 15 リーグ	第 36 リーグ	第 56 リーグ			
	15	第 18 リーグ	第 37 リーグ	第 57 リーグ			
	16	第 19 リーグ	第 38 リーグ	第 58 リーグ			
	17	第 20 リーグ	第 39 リーグ	第 59 リーグ			
	18	第 21 リーグ	第 40 リーグ	第 60 リーグ			
	19	第 2 リーグ	第 16 リーグ	第 29 リーグ	第 43 リーグ		
	20	第 3 リーグ	第 17 リーグ	第 30 リーグ			
注意事項	21	第 4 リーグ	第 18 リーグ	第 31 リーグ			
	22	第 5 リーグ	第 19 リーグ	第 32 リーグ			
	23	第 6 リーグ	第 6 リーグ	第 35 リーグ			
	24	第 7 リーグ	第 20 リーグ	第 36 リーグ			
	25	第 8 リーグ	第 21 リーグ	第 37 リーグ			
	26	第 9 リーグ	第 24 リーグ	第 38 リーグ			
	27	第 10 リーグ	第 25 リーグ	第 39 リーグ	第 39 リーグ		
	28	第 13 リーグ	第 26 リーグ	第 40 リーグ			
	29	第 14 リーグ	第 27 リーグ	第 41 リーグ			
	30	第 15 リーグ	第 28 リーグ	第 42 リーグ			

☆選手名のコールはしません。（リーグ番号・コート番号のみコール）

☆先頭の選手は対戦カードを取りに来る。（先頭の選手が棄権の場合は次の選手）

☆タイムテーブルの時間はおおよその目安です。（開始時間が早まることがありますので遅れないようになります）

☆棄権のため試合時間が早まることがありますので、各コートの進行に注意をはらってください。

☆進行状況によって、コートを変更する場合があります。（特に第3、4試合）放送に注意すること。

☆シングルスリーグ戦が終わった選手及びダブルスのみ選手は、ダブルス進行席にダブルスの選手番号を伝えること。

伝えないとダブルスの試合が遅れてしまいます。（ペアの片方ずつでよいので報告する）

----- 進行の先生方へ -----

以下のようにタイムテーブルにチェックをしてください

コール・試合中→ 

対戦表戻り記録(試合終了)→ 